

# 新財団の設立について

## 1 公益財団法人土門拳記念館と公益財団法人酒田市美術館の合併について

### (1) 合併の目的

土門拳記念館と酒田市美術館を管理運営する二つの公益財団法人を統合し、組織体制の充実、財務体質の強化を図り、地域における文化芸術及び歴史に関する事業を総合的かつ計画的に推進し、心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とした、持続可能な運営母体として新たな公益財団法人を設立する。

### (2) 合併の方式

公益財団法人土門拳記念館と公益財団法人酒田市美術館が合併し新たな財団法人を設立するとともに、公益財団法人土門拳記念館と公益財団法人酒田市美術館は、それぞれ解散する。

### (3) 新設合併財団法人名称

公益財団法人さかた文化財団

### (4) 合併予定年月日

令和3年4月1日

## 2 新財団の事業方針

新財団は酒田市から指定を受けた指定管理者として、土門拳記念館及び酒田市美術館の管理運営を行う。またそれを通じて地域における文化芸術及び歴史に関する事業を総合的かつ計画的に推進し、心豊かな市民生活及び活力ある地域社会の実現に寄与するため、各事業を実施していく。

土門拳記念館は写真家土門拳の残した功績と現代における作品の意義・魅力を伝えることを柱に、酒田市美術館は地域を支える美術館として近代及び現代美術作品を中心とする収集・展示や、市民の創作活動の発表の場を提供する。また両館協力し、相互の幅を広げた共通事業を行う。

2館ともに、地域の文化活動の拠点としての役割及び他地域から酒田市を訪れる契機となる施設としての役割を認識し、事業の質を担保しながら入館者増に努めていく。

## 3 新たな取り組み

### (1) 共同展示事業

学芸員をはじめとする職員が相互に交流し、統合による展覧会事業のスケールメリットを具現化するとともに、両館の特徴を生かした展示を行う。

・今森光彦～切り絵の世界～展(会期:令和3年5月22日～7月9日)

第一会場 酒田市美術館(絵画・切り絵)

第二会場 土門拳記念館企画展示Ⅱ(写真)

### (2) 教育普及事業

両館において、小中学生を対象にした、授業の一環として活用できるスクールプログラムを学校と連携して実施し、他に誇れる本市出身の作家の活動を知ることによる郷土愛の醸成、本物との出会いによる心豊かな子どもたちの育成を目指す。

また、市文化芸術基本条例及び文化芸術推進計画に基づく関連事業への共同参画を行う。

### (3) その他

合同学芸部門会議及び財団経営企画会議を定期的に行い、共同調査研究事業、共同館PR・地域情報提供事業等を実施する。